



社会福祉法人太陽会広報誌

OHANA

Quality of Lifeへの貢献

2018
vol.45

新春号

OHANA

新春号

2018
vol.45

発行責任者/太陽会経営管理本部総務部長 茂木 修
発行担当者/広報委員:大和田・岡崎・加々美・石井・眞田・鈴木・栗岡・野村・吉井
印刷:編集協力/朝日フラナー印刷

社会福祉法人 太陽会

〒296-0124 千葉県鴨川市大幡1222-1
TEL 04(7096)6100 FAX 04(7098)0370

安房医療福祉 専門学校

全員合格に向け奮闘中!

《お問い合わせ》
安房医療福祉専門学校
☎ 0470 (28) 5100
E-Mail awa.office@awa-school.ac.jp
http://www.awa-school.ac.jp

2期生 看護師国家試験

館山市の看護学校、安房医療福祉専門学校(3年課程)では現在、2期生が2月に行われる看護師国家試験に向け追い込みの時期に入っている。

昨年度は、初めての国家試験と卒業式など、学校としても初めてづくしの1年であった。国家試験においては全国平均を大きく上回る合格率となり、卒業生達も地域医療の担い手として一歩を踏み出したところである。



2期生 誓いの日(2015年9月5日)

2年前にキャンドルを受取り宣誓した2期生は、3000時間にも及ぶ授業、2年次のハワイ研修、3年次の実習期間を経て国家試験受験資格を取得した。



4期生ボランティア活動(8月19日)

また、日々の授業の他、3期生は病院実習、4期生は地域内のボランティア活動への参加など、地域の皆様と触れ合い・寄り添う体験等を通して、有意義な時間を過ごしている。

なお、入学試験を2018年3月11日にも実施を予定している他、来年度もオープンキャンパスを開催し、受験情報はもちろん、同校の特色や奨学金、キャンパスライフについての説明等、各種イベントを計画している。

※各種行事日程・内容の詳細につきましては、同校のHPをご覧ください。

認定こども園 OURS

マーチング披露

《お問い合わせ》
認定こども園OURS
☎ 04(7099)0800
mail kosodate-ours@s-taiyou-kai.jp

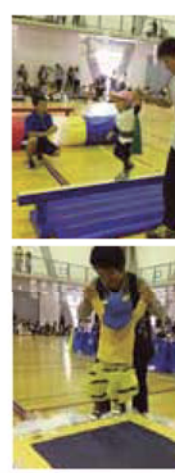


9月23日(出)鴨川市陸上競技場で、オルカ鴨川FC vs セレソン大阪レディースの試合が開催され、OURSの子ども達も応援に駆けつけた。ハーフタイムでは初めてのマーチング披露!緊張しながらも、演奏を終えた子ども達の顔は達成感で満ち溢れ、響き渡る拍手が頑張りを認められた瞬間となった。貴重な体験をさせて頂きありがとうございました。

編集後記

今年も太陽会のタイムリーな話題をお伝えできよう、広報委員一同頑張っています。

10月14日(出)乳児課運動会が行われた。テーマを「変化」に、様々な競技を親子で楽しみながら一緒に乗り越えていった。かわいい衣装を身に付け頑張る姿に、会場が温かい雰囲気と大きな歓声で包まれた。



亀田健保体育館



認定こども園 OURS より

- 年頭の挨拶 太陽会理事長 亀田 信介
- めぐみの里 大収穫
 - しあわせの里 第12回夢フェスタ
 - らんまん 第12回夢フェスタ
 - たいよう とともに歩む
 - まんぼう 手打ちの魅力
 - 安房地域医療センター お薬余っていませんか?
 - 安房医療福祉専門学校 全員合格に向け奮闘中!
 - 認定こども園OURS マーチング披露

社会福祉法人 太陽会の使命

Quality of Lifeへの貢献

私たちは、全ての人々の幸福に貢献するために、常に愛とホスピタリティーの心を大切に、ゆとりある理想社会の創造を使命とします。

《基本理念》

- 1、ご利用者の『生命の尊厳』と『人権の尊重』を最優先します。
- 2、職員は『信頼と尊敬』の心を持ち常に『研鑽と人間的成長』に努めます。
- 3、ご利用者の『相互理解』を深め『信頼と共生』を価値観とします。
- 4、地域社会への『参加』と『貢献』を奨励します。

安房地域医療センター

お薬余っていませんか？

《資料請求・お問い合わせ》
安房地域総合相談センター
☎ 0470 (25) 5030

今回は病院薬剤師の立場から、余ったお薬についてのお話しをいたします。

私たち病院薬剤師は、患者さまが入院される時、『入院前に何の薬をどのように内服していたのか』を調べ、入院中に今までの内服薬を継続するかどうかの提案を行っています。その際、患者さまやご家族さまにご自宅にある薬やお薬手帳を持ってきていただくようお願いしています。そして、

と時々お家から「二儿袋いっぱいのお薬を持っていらっしやる方がいます。いくつかの薬を内服しているために、いっばいなくなってしまう方もいらっしゃいます。



「お薬は余っていませんか？」と聞くたびに「実は余っているんです。」と答えていただくの、この「お薬が余っています」という質問が聞きやすくなります。薬を飲み忘



ますが、その一方で、飲み忘れてしまった薬がたくさんあるために、二儿袋いっぱいになってしまっている方もいます。

このように、私たちが「お薬をちゃんと飲んでいますか？」と患者さまに聞くと、つい反射的に「飲んでいません。」と答えてしまっている方が多いので、本当は薬が余っているの、その状態を把握できないことがあるのです。ですので、

バイアスピリン	24コ
トラゼンタ	25コ
グリメピリド	24コ
エナラプリル	24コ
ロキソプロフェン	56コ
レバミピド	54コ
スピロラクソン	37コ
カルベジロール	38コ
ラダノスゼリー	49コ

私たち薬剤師は「お薬は余っていませんか？」と聞くたびに「実は余っているんです。」と答えていただくの、この「お薬が余っています」という質問が聞きやすくなります。薬を飲み忘れて余っているのは、あまり良い状態ではありません。余分な薬をもらうことで金銭的にも患者さまのご負担が大きくなります。また、医師は患者さまがきちんと薬を飲んでいない前提で薬を処方していますので、その後の診療に差し障りが出る可能性もあります。一つの例として、高血圧症で薬をもらっているけれど、きちんと服用していなかった場合のお話しをしましょう。患者さまは、「薬をよく飲み忘れちゃうけれど、まあいいか。」と、少々安易に考えてしまい、飲み忘れていたことを正直に医師に伝えられずにいます。しかし、医師は「薬を飲んでいても血圧が下がらないようだから、別の薬をもう1剤追加しよう。」となってしまう。その結果、本来なら必要ではない薬が増えてしまいますし、薬の副作用を起こす可能性も上がってしまうのです。ですので、薬が余ってしまった場合は、診察の際に医師にどのくら

【薬剤師からのメッセージ】
お薬が余っていたら、ぜひ医師や薬剤師にお伝え下さい。その際、何の薬がいくつ余っているかメモなどに書いてお渡しいただけると大変助かります。お金の面からも副作用予防の面からもいいことづくめです！



薬剤室室長 石渡正男

太陽会新年挨拶



太陽会理事長 亀田 信介

明けましておめでとうございます

新たな年に

地域のご支援と職員の努力により太陽会も30周年を迎えることができました。1987年7月に太陽会が設立され、1988年4月に最初の事業所として特別養護老人ホームめぐみの里が開設されました。当初は介護、福祉事業を中心に活動してまいりましたが、10年ほど前より、地域や時代の要請により医療、教育、保育など幅広い分野に事業を展開いたしております。

これらの事業活動は、すべて地域の振興や活性化の基盤づくりと考えひた走って参りましたが、ふと現実を目を落としますと、若者を中心とした人口減少、高齢化、独居化、貧困化等が予測を上回るスピードで進む現状に愕然といたします。誰もが暮らしやすく持続可能な地域社会を維持するには、

今こそ抜本的なコンセプトの見直しが必要だと考えます。

社会は今後比較にならないスピードでいろいろ変化することが予想され、前例主義やこれまでの常識は通用しなくなることでしょう。今まで何とかなったのだから、たぶん大丈夫だろうという甘い考えや、自分が生きている間は大丈夫だから後のことは関係ないといった無責任な考え方は許されません。何の手も打たず成り行きに任せれば人口は減少し続け、行政の想定をはるかに上回るスピードで地域は衰退するでしょう。しかし他の地域に先駆け、地元の強みや特長を生かしながら思い切ったチャレンジをすれば、新たな地域ブランドとして大変身をするかもしれません。

南房総は、今後一極集中がさらに進み、さまざまな課題が噴出すると予想される首都圏に隣接し、首都圏の抱える問題の多くを解決できる潜在的な可能性を秘めています。首都圏の課題を補完する機能をいち早く作りあげることが、持続可能な地域として確実に発展することに繋がるのではないのでしょうか。

太陽会もこのような広い視点と大きな志を持ち、今年も地域のため新たな取り組みにチャレンジして行きたいと思っております。



最初は何もな
いところから、
ご利用者と職員
が、草をとった
り、耕したり、
名札を作ったり
一生懸命頑張りがいしそんな野菜
がいつかは出来た。



さくらグループで行っているさ
くら農園にて、たくさん野菜を
収穫。

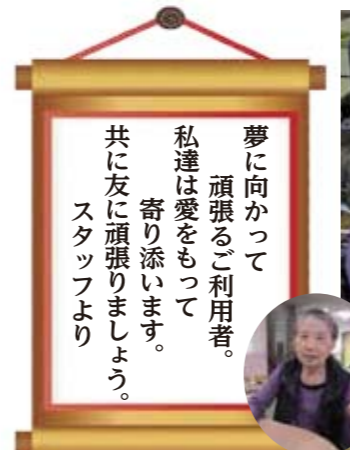
特別養護老人ホーム
めぐみの里
大収穫
《お問い合わせ》
特別養護老人ホーム めぐみの里
☎ 04 (7098) 1000

平行棒で歩行練習に取り組んで
います。
笑顔がキラキラしています。
夢は：
好きなゴルフを再開して、グリー
ンに出る事です。
リハビリに取り組む姿は真剣そ
のものです！



通所リハビリテーション 短時間
をご利用の女性をご紹介します。

介護老人保健施設
たいよう
ともに歩む
《お問い合わせ》
介護老人保健施設 たいよう
☎ 04 (7093) 7711



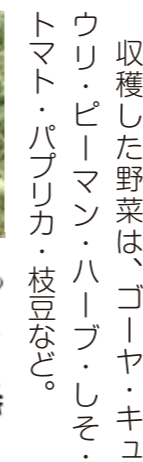
3人でリハビリメニューを見せ合
い、励ましながら頑張っています。



夢は：
一人で散歩を楽しみたい♪

この活動は天候などにも左右さ
れるので、大変な時もあったが、
みんなで協力し合って育てるの
とても楽しく、充実した時間にな
った。
作業中の笑顔も良いが、収穫の
時の笑顔とても素敵😊
今は、パセリ・ブロッコリー・
にんにく・バジル・ラディッシュ
などを育てている。今後もご利用
者と協力し楽しみながら野菜を育
てていく予定だ。

収穫した野菜は、ゴーヤ・キュ
ウリ・ピーマン・ハーブ・しそ・
トマト・パプリカ・枝豆など。



10月17日(火) 毎年恒例となったお
待ちかねの秋の食事をを行った。
去年は紅葉弁当・潮干狩り弁当・
さんがか焼き弁当・うにとさざえ弁
当の中から選ぶことができ、楽し
んでもらったが、今年はまだ違っ
たイベントで、ご利用者に喜んで
いただく蕎麦打ちを企画した。

ケアハウス
まんぼう
手打ちの魅力
《お問い合わせ》
ケアハウス まんぼう
☎ 04 (7099) 1331



喜んでいた
だけるよう
な献立を提
供していく
よう、今後
も努めてい
く予定だ。

ご当地の物だけではなく、秋の
味覚を使った栗ごはんなど、季節
に合った献立作りを行っている。
ご利用者の一人一人の嗜好に
あった献立の提供を心がけ、ご利用
者の皆様に、目からも口からも



めぐみの里の「飯」
みんなの笑顔が
☆ご当地のものを使った献立☆
徳島ラーメン
シューマイ
デザート



当日は蕎麦職人
(全麵協4段位)
さんに来ていただ
き、ご利用者の前
で、蕎麦打ちを披
露してもらった。
粉・水・道具・そ
して技術と職人さ
んの面白い話で視
線と耳を釘付けに
して、皆様魅了さ
れたようだった。
その後は、この
日の為に用意した
北海道の蕎麦の粉
から作った蕎麦を
いただいた。
手打ち蕎麦は清
涼感のある風味と
口の中に北海道の
風を感じさせた。
笑いと美味しさで
盛り上がった秋の
食会だった。



障害福祉サービス事業所

らんまん

《お問い合わせ》
障害福祉サービス事業所 らんまん
☎ 04 (7098) 1800

第12回 大盛況 夢フェスタ開催!!

感謝の気持ちをこめて... 毎年恒例の夢フェスタ (10月14日(土)) 天候不良の為、施設内で開催

障害者支援施設

しあわせの里

《お問い合わせ》
障害者支援施設 しあわせの里
☎ 04 (7098) 1110

握りしめ、「あの大きな袋には何が入ってるんだろ?」「今年は何か当たるかなあ。」とワクワクドキドキしながら、自分の番号が呼ばれる事を願い、真剣に参加していた。



最終盤にはご利用者の日頃の様子をご覧頂くという、室内開催ならではの、大盛況の中、夢フェスタは締めくくられたのであった。

展示・販売コーナーには、しあわせの里で利用者が製作したビーズ製品や陶芸品、らんまん木工製品などが沢山並んだ。ご利用者が一生懸命製作した製品の前に大勢の方が足を止めてくださった。

販売、模擬店を楽しんだ後は、家族会による抽選会が行われた。この抽選会も毎年恒例となっており、豪華景品が当たると、ご利用者はとても楽しみにしているのである。

今年は、例年より多くの景品が用意され、種類も豊富で大きな物から小さな物まで盛り沢山!

ご利用者は番号札を握りしめ、「あの大きな袋には何が入ってるんだろ?」「今年は何か当たるかなあ。」とワクワクドキドキしながら、自分の番号が呼ばれる事を願い、真剣に参加していた。



模擬店の食べ物を楽しんだ後に、家族会による豪華景品が当たる抽選会が行われた。

模範店では、タンタンメンやグラタン、大阪焼き、一口ケーキなどバラエティーに富んだ食事が並び、普段味わうことのできない青森の当地グルメ「十和田バラ焼き」も来場者の舌を唸らせていた。

開会式終了後に、しあわせの里食堂にて八幡神社祭り囃子保存会の皆様による祭囃子が披露され、和太鼓から打ち鳴らされるダイナミックな音や笛の流れるような音色に、会場全体が魅了された。

室内でも満足だった 夢フェスタ



11月5日(日)東京スカイツリーグループはすみだ水族館、ソラマチで



今流行りのVRを体験したり、サンシャイン水族館や花やしき、夜には屋形船に乗って宴会をしたりと、とても好評であった。

9月9日(出) 星の砂メンバーと大幡グループ2名が一緒に東京へ。

グループホーム ニュース

9月18日(月)通所ご利用者の日帰り旅行。台風が心配され、行けるのか当日までハラハラドキドキしていたが予定通り出発出来た。車中ではカラオケを楽しみ、ランチbuffetでお腹も心も大満足! 藤子・F・不二雄ミュージアムで

日帰り旅行!



しかし、ついつい手で取るうとしてしまう事も... 参加されたご利用者の皆さんは、秋空のもと笑顔あふれる一日となった。

10月11日(水)千葉県総合スポーツセンターにて手をつなぐスポーツのつどいがあり、しあわせの里は玉入れとパン食い競争に参加した。玉入れでは紅白対抗にて白組として参加して見事に勝利。パン食い競争は吊るしてあるパンに向かつて一直線に進み、口で上手く取っていた。

☆紅白対抗玉入れ合戦!! ☆パンまで全力疾走・パン食い競争 手をつなぐ スポーツのつどい



11月18日(土)成田満喫グループは、成田山で食べ歩き、ゆめ牧場で動物と戯れた。そして一番の目的!老舗旅館での宴会を思う存分楽しんだ。



11月11日(出)遊園地絶叫グループがよみうりランドへ。ジェットコースターとお化け屋敷で悲鳴を上げたとか! 夜は居酒屋で大盛り上がり。

ショッピング。スカイツリーで展望台に上ったりと、東京女子気分を味わった!



は、展示されているキャラクターを見たり、ドラえもん焼印付きごら焼きを食べたりと楽しく過ごした。らんまんに『どこでもドア』で帰った人がいたよっな...。

は、展示されているキャラクターを見たり、ドラえもん焼印付きごら焼きを食べたりと楽しく過ごした。らんまんに『どこでもドア』で帰った人がいたよっな...。

ポランティアさん お待ちしております ご利用者の余暇活動やレクリエーションのサポートをして下さる方を募集しております。 障害者支援施設 しあわせの里 ☎ 04 (7098) 11110 担当 街風



ゆつたりとした旅行に満足されたようだ。



実際に使用された人工衛星や宇宙服などが展示されており、ご利用者も興味津々に見ていた。

JAXA宇宙センターでは、実際に使用された人工衛星や宇宙服などが展示されており、ご利用者も興味津々に見ていた。夕食はイタリアンレストランで美味しいピッツアを食し、外の景色を楽しみながら一路しあわせの里へ帰所された。

一泊旅行 in 茨城

「宇宙センターに行きたい!」との熱い思いから茨城旅行を企画。 9月14日(木)ご利用者3名といざ出発。道中、迫力ある牛久大仏に目を見張る場面も。